



しいば 議会だより

第82号

平成28年6月

発行 宮崎県椎葉村議会
編集 議会だより編集委員会
〒883-1601
宮崎県東臼杵郡椎葉村大字
下福良1762番地1
TEL (0982) 67-3209
村内無料電話 7-67-0091



議長が「熊本地震」被災者へ見舞金を贈呈：熊本県町村議会議長会（5月24日）

3月定例会(2～3)

一般質問(4～5)

議会活動(6～7)

議会の動き(8)

平成28年3月定例会

平成28年度
一般会計当初予算は、**総額 46億5,200万円**

内容) 5年目となる第5次椎葉村長期総合計画をもとに、将来像を「夢・生きがい・幸せ かて〜りの里・椎葉」とし、国の政策である地方創生事業を活用すべく編成を行った。

平成28年度から取り組む人事評価制度等を活用しながら、行財政の効率化と住民ニーズに適切に対応していくための体制整備をはかり、各施策を推進していく。(当初予算説明の抜粋)

【新年度の主な事業および新規事業】

- 携帯電話等エリア整備事業(財木地区) 1億2千264万円
- 聴覚障がい者等携帯電話料金助成事業 12万円
・携帯電話料金の一部助成
- 心身障がい児支援作業所等通所交通費助成事業 53万円
・支援作業所通所のための交通費助成
- 世界農業遺産推進費 195万円
・シンポジウム開催など
- 入会林野整備事業 48万円
・竹の枝尾地区
- 林道開設改良舗装事業 1億5千500万円

平成28年度 特別会計の予算状況

特別会計名	金額(千円)	増減率
国民健康保険	549,544	4.3%
簡易水道事業	51,004	△6.2%
国民健康保険病院事業	556,248	△12.2%
電気事業	106,403	35.0%
介護保険事業	363,972	△1.0%
後期高齢者医療	88,736	0.7%
ケーブルネットワーク事業	60,436	△15.2%
合 計	1,776,343	△2.4%

平成27年度 補正予算

会計名称	補正額(千円)	補正後の予算額(千円)
一般会計	30,564	6,515,758
国民健康保険特別会計	9,364	544,720
簡易水道事業特別会計	△1,660	49,904
国民健康保険病院事業特別会計	△5,846	521,226
電気事業特別会計	△460	79,327
介護保険事業特別会計	△862	374,119
後期高齢者医療特別会計	△2,944	87,038
ケーブルネットワーク事業特別会計	△608	69,448

3月定例議会で決まったこと

■議案名

議案第 5 号	平成28年度椎葉村一般会計当初予算
議案第 6 号	平成28年度椎葉村国民健康保険特別会計当初予算
議案第 7 号	平成28年度椎葉村簡易水道事業特別会計当初予算
議案第 8 号	平成28年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計当初予算
議案第 9 号	平成28年度椎葉村電気事業特別会計当初予算
議案第10号	平成28年度椎葉村介護保険特別会計当初予算
議案第11号	平成28年度椎葉村後期高齢者医療特別会計当初予算
議案第12号	平成28年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計当初予算
議案第13号	平成27年度椎葉村一般会計補正予算(第8号)
議案第14号	平成27年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
議案第15号	平成27年度椎葉村簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)
議案第16号	平成27年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第4号)
議案第17号	平成27年度椎葉村電気事業特別会計補正予算(第3号)
議案第18号	平成27年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第4号)
議案第19号	平成27年度椎葉村後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)
議案第20号	平成27年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第3号)
議案第21号	椎葉村過疎地域自立促進計画の策定
議案第22号	行政不服審査法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例
議案第23号	東臼杵郡行政不服審査会基本条例の制定
議案第24号	椎葉村男女共同参画推進条例の一部を改正する条例
議案第25号	椎葉村使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例
議案第26号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
議案第27号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
議案第28号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
議案第29号	椎葉村教育長の給与、勤務時間その他勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例
議案第30号	議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例
議案第31号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
議案第32号	椎葉村再生可能エネルギー設備維持管理基金条例の制定
議案第33号	椎葉村総合グラウンドの設置に関する条例の一部を改正する条例
議案第34号	椎葉村総合グラウンドの管理に関する条例を廃止する条例
議案第35号	椎葉村民体育館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例
議案第36号	工事請負契約の締結について(平成27年度 椎葉村 特別養護老人ホーム建築工事)

■報告案件

報告第 1 号	専決処分について(工事請負変更契約の締結について(平成27年度 27年災 第104号 村道間柏原尾崎線道路災害復旧工事2-1工区))
報告第 2 号	専決処分について(工事請負変更契約の締結について(平成27年度 27年災第104号 村道間柏原尾崎線道路災害復旧工事 2-2工区))

■同意

同意第 1 号	教育長の選任につき同意を求めることについて
---------	-----------------------

■請願陳情

発議第 1 号	青少年健全育成基本法の制定を求める意見書(採択)
発議第 2 号	年金削減の中止を求める意見書(採択)
発議第 3 号	「2020東京オリンピック」サーフィン競技大会招致に関する決議(採択)

村長に聞く! ～ 一般質問 ～



河口吉弘 議員

質問 新しい平寿園 道路積雪、凍結時の救急搬送対策は?

問1 若宮地区に新築する平寿園は病院からの距離が遠くなった。施設入所者の救急搬送は生死に関わる重要な問題でありどう対処していくか。また、移転後の施設の有効活用は?

答 緊急搬送の問題が一番心配であるが、道路の改修だけでは解消できないので、施設とも協議をし

ながら対策を講じ、万全な体制で進めていく。

跡地の問題については、庁舎内でも検討がなされているが、村民の意見を伺いながら進めていく。議会でも委員会等を立ち上げてご検討いただきたい。



問2 介護保険事業計画では平成29年1月から16床増床による介護サービスを見込んで保険料を決定しているが、事業計画どおりの整備ができるのか。

新築平寿園はダムの上から急な坂とスイッチカーブが連続しており、道路積雪・凍結に対する村民の不安がある。その対策は?

答 第6期介護保険事業計画では、介護老人福祉施設利用者を見込んで保険料を算定しているため、若干の工期の変更は見込まれるが、早期の供用開始を目指す。

冬場の積雪、冬季の対策については、村と施設とで対策を講ずる。施設整備と並行して打ち合わせを行っている。



那須重美 議員

質問 世界農業遺産 今後の取り組み

問1 世界農業遺産認定に伴う施策の取り組みについて、持続可能な農業が前提となっています。今後、知名度の向上によって視察および、観光客等が増えることが予想されます。これに先駆けての計画、政策が必要と思われるが見解を伺います。



答 今回の認定は、農林業システムや伝統文化が高く評価された結果であり、村民に自信と誇りを持っていただきたい。これを契機に村内経済の発展につながる取り組みが必要で、交流人口の拡大を目指し地域振興につなげたい。県及び関係5町村の取り組みと並行して村独自の取り組みを進め、次世代へ継承していくことを目指し、諸施策を積極的に展開していく。

問2 依然として鳥獣被害が後を絶ちません。狩猟者は年々減少傾向にあります。高齢化ということもあり、年間を通じて活動している駆除班員はそのうち半数程度となっている。班員の確保、駆除をする上での活動内容に考慮する必要があると思うが村長の見解は。

答 班員の減少、高齢化で十分な活動ができない班もあるが、全駆除班員の協力によりカバーしている。高齢化は避けられず、若い駆除員の確保が必要と考えるため、今後は免許費用を含め助成の検討を進める。

国の政策の一つに、鳥獣被害対策実施隊の組織化があり、駆除班の少ない自治体は実施隊を結成し駆除活動を行っているが、本村はまだ危機的状況ではない。そのため村の駆除協議会と協議しながら、現状での支援策を充実させたい。





椎葉藤香 議員

質問1 不妊治療に対する本村の施策は

問 治療費は保険治療外のため高額な費用がかかり、途中で断念せざるを得ない状況である。五ヶ瀬町、諸塚村では村独自の助成を行うようになり大変助かっているようである。本村でも助成金を求める声がある。少子化問題が懸念される現在、一人でも多くの子供の誕生を願い、不妊に悩む方々の精神的な支えになり、明るい希望、光が差すことができるよう今後の村独自の施策について村長の見解を伺う。

答 一般不妊治療には県内26市町村のうち11市町村が助成を行っている。重要な問題であるため、不妊治療を含めた支援策については平成29年をめどに進めていく。

質問2 アレルギー疾患の子供の対応は

問 二人に一人がアレルギー疾患にかかっているといわれ、増加傾向にあり重大な問題となり、平成26年6月27日にアレルギー疾患対策基本法が公布されたところである。本村でも真剣に取り組んでいただいていると聞くと聞くと、本村ではどのくらいのアレルギー児童がいるのか。また、児童館での安全管理および学校等での安全管理体制がどこまでとられているのか伺う。



答 **村長** 児童館保育所の児童のうち、アレルギー児童は数名いる。本村はおやつを提供しているため、保護者と十分ヒアリングを行い対応している状況である。
学校については、教育長が答弁する。

答 **教育長** 本村では、「アレルギー疾患対策基本法」を受け県内に先駆けて「学校給食食物アレルギー対策委員会」を設置し、「椎葉村学校給食食物アレルギー対応要領」を作成した。
委員会では、就学時検診と進級時にアレルギーの有無、学校給食での対応希望等の調査を毎年実施し、対応が必要な児童生徒の保護者と面接を行い、医師の意見を伺い、最終決定している。
除去食・代替食での対応のほか、調理場所、調理器具を分けるなど細心の注意を払っている。
そのほか、食べ物を無理に強いられることがないようにいじめ対策委員会で対応をとっている。



岡村正司 議員

質問 観光大使の増員、任命について

問1 現在、多大なご尽力をいただいている高山観光大使に加え、多方面で本村をPRいただいている方々を第2、第3の観光大使にお願いし、さらなる観光振興等を図る方策についての見解を伺う。

答 平成21年度に開始した観光大使制度については、実施要綱が定められており、「本村出身者や本村にゆかりのある方で、村の広報宣伝や特産品の販売促進活動に意欲的に取り組んでいただける方を観光大使として任命する」こととしている。
要件にふさわしい方がいれば検討する。

問2 椎葉のイメージをデザインしたタグ、バッジを作成してのPR手法について伺う。

答 現在、宮崎県が「日本のひなた」という太陽をイメージしたバッジを作成し、宣伝活動を行っている。本村は世界農業遺産の認定をいただき、現在協議会でもバッジ作成が話題になっている。バッジ作成は宣伝活動の一つであるため椎葉村独自の作成を含め検討する。



議会活動

特別養護老人ホーム「平寿園」 建築に伴う安全祈願祭

平成28年5月10日(火)に特別養護老人ホーム建築工事に伴う、安全祈願祭が行われました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、特別養護老人ホーム建築の関係者の出席のもと滞りなく工事の安全が祈願がされました。



第40回和牛改良組合総会

去る3月29日椎葉村和牛改良組合総会が開催された。はじめに功績のあった組織・個人への表彰が行われ、支部の部では不土野支部、個人の部では平岡弘氏、椎葉誠二氏、尾前牧場様が受賞した。また最高価格で販売された方への特別賞では、雌牛の部に那須猛氏(村長賞)、去勢牛の部に椎葉一光氏(議長賞)が受賞した。

登録協会の福丸氏による記念講演では、「戸数、頭数の減少の影響もあり今後もしばらく高価格で推移する」との講話があった。総会では平成27年度の活動・決算報告、平成28年度の計画等が承認された。



平成27年度椎葉村園芸部会総会

去る3月29日椎葉村園芸部会総会が開催された。はじめに功績のあった個人への表彰が行われ、部会活動とミニトマト栽培で優秀な成績を上げた椎葉美千子氏へ部会長表彰、ほうれん草栽培で優良生産者の浜砂浩士氏へ村長表彰、トルコギキョウ栽培で優良生産者の那須宗則氏へ議長賞が贈られた。

総会では、J A 経済連広瀬販売課長と本村と花き取引を行っている(株)フレネットH I B I Y Aの中川氏による情勢報告があり、平成27年度の活動・決算報告、平成28年度の計画等が承認された。

また、部会の取扱高が1億5千万円を達成したことを記念して祝賀会が盛大に開催された。



椎葉村3連覇!

去る4月7日に第43回椎茸部会総会が開催され、価格回復の影響もあり多くの生産者が参加した。はじめに品評会(4月2日に審査)の表彰が行われ、上椎葉支部が優勝、小崎支部が準優勝、松尾支部が3位に入賞した。袋物・箱物の部においても優秀な成績を収めた個人への表彰伝達式が行われた。

1箱あたりの最高単価賞(村長賞)および平均単価賞(議長賞)は、いずれも山中誠氏が受賞した。

総会では、J A 経済連による情勢報告、本村椎茸の取引を行う予定である三越伊勢丹の横山氏による記念講演が行われた後、平成27年度の活動・決算報告、平成28年度の計画等が承認された。

4月14日・15日には、県品評会の審査が行われ、椎葉村は3年連続で団体優勝を成し遂げた。表彰式は6月3日に宮崎市で行われる。



県品評会審査会の様子:日向市

熊本地震による村内被害状況現地調査

5月10日(火)に総務文教・産業福祉常任委員会合同による政務調査を行った。4月14日に発生した熊本地震により被害を受けた村内の道路、農地、文化財、庁舎等の被害状況を視察した。村内には人的被害はなかったものの家屋や道路、公共施設等に被害があり早急に整備が必要である。



十根川神社



村道・蟬の尾長野線



村道・木浦線

県道上椎葉湯前線整備促進協議会総会

5月11日(水)に、平成28年度県道上椎葉湯前線整備促進協議会の総会が開催され総会および現地踏査を実施しました。総会参加者は 黒木正一県議、日向土木事務所長、日向土木事務所椎葉駐在所長ほか、沿線の正副公民館長・組合長、地元議員、村長、議長、副村長でした。

踏査には、椎葉駐在所長、村長、沿線の正副公民館長、議長、地元議員が参加し改良工事の状況や今後要望箇所の確認を行いました。



全国町村議長会特別表彰、宮崎県町村議会議長会表彰

去る2月18日の宮崎県町村議会議長会におきまして、那須清議長が全国町村議長会の特別表彰と宮崎県町村議会議長会より正副議長として6年以上在職者の表彰を受けられました



宮崎県町村監査委員協議会表彰

黒木正典代表監査委員が町村監査委員として6年以上在職の表彰を県の町村監査委員協議会より受けられました



議会の動き

2月	5日	広域連合議会運営委員会	日向市
	8日	九州中央自動車道建設促進沿線議会期成会意見交換会	延岡市
	10日	広域連合議会運営委員会	日向市
	18～19日	県議長会総会	宮崎市
	20日	延岡市合併10周年記念式典	延岡市
	22～23日	九州の自立を考えるセミナー	福岡市
	24日	広域連合定例議会	日向市
	24～25日	例月監査	監査委員室
	26日	第2回臨時議会 林政審議会	議場 役場
	28日	日向市合併記念事業	日向市
3月	1日	東臼杵郡町村議会議長定期総会	日向市
	2日	議会運営委員会	役場委員会室
	9日	議会全員協議会	役場委員会室
	9～17日	3月議会定例会	議場
	11日	小・中学校教職員教育研究論文表彰式	
	16日	第69回椎葉中学校卒業式 平寿園造成工事完了記念植樹	若宮
	18日	第4回社会福祉協議会理事会	すこやか館
	22日	第4回椎葉村総合戦略会議	役場
	23日	村内児童館・保育所卒園式	
	24日	村内小学校卒業式	
4月	29日	第40回椎葉村和牛改良組合総会 椎葉村園芸部会総会および取扱高1億5千万円達成祝賀会	開発センター
	6日	交通安全街頭パレード	平家本陣
	7日	第43回椎葉村椎茸部会総会・椎茸品評会	開発センター
	8日	第70回椎葉中学校入学式	
	9～10日	護国神社例大祭	宮崎市
	12日	村内小学校入学式 第4回全員協議会	委員会室
	12～13日	新年度関係機関訪問	日向市・延岡市・宮崎市
	25日	九州中央道建設促進沿線議会期成会理事会	延岡市

退任あいさつ

1年間の短い間でしけれど、議員の皆様には大変お世話になりました。議会のいろはを丁寧に教えていただきました。又、議員の皆様におかれましては、現在の状況に安穩とせず、住民の皆様の理解を高めるため、議会の透明性を図るために議会改革特別委員会を立ち上げ議会公開に努められている姿に感動いたします。これからも村民のため、福祉向上のためご尽力いただきますようお願いいたします。

病院事務長 谷川修二

新任あいさつ

4月から、谷川局長の後任として議会事務局で勤務させていただきます。

地方自治を担う椎葉村議会が、その役割を十分果たすことができるよう、精一杯がんばります。

村民の皆様方よりようお願いいたします。議会傍聴にもお気軽にお越し下さい。

議会事務局長 甲斐万寿也

編集後記

4月に発生した熊本地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災されました方々へ心よりお見舞い申し上げます。

この地震による本村での人的災害はありませんでしたが、家屋や道路、文化財等に被害がありました。梅雨に入り豪雨による土砂災害等がかなり心配されますので、いつ発生するかわからない災害に備え万全な行動がとれるよう日頃から自主防災に深く関心を持ち、安心安全な村づくりに皆で取り組みましょう。

時節柄、皆様方には健康管理に留意されご自愛ください。

(岡村正司)

《お問い合わせは議会事務局》

TEL 67-3209 FAX 67-3500 議会だよりは村ホームページでもご覧いただけます。